令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金の具体的使途・実施体制

□第２世代交付金（地方創生型）

区分	交付対象事業の名称	概要	交付対象事業経費	交付金	事業内容（設備・備品）	事業費	（予定）支出方法	（予定）支援対象者	（予定）事業推進主体	（予定）委託先
単独	持続可能な農村エコシステム構築事業	・共助型地域交通物流システムの導入(自動運転レベル４・Autoﾄﾞﾛｰﾝ物流・量子コンピュータAIｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞﾊﾞｽ等) ・国際競争拠点を形成する新たな農村エコシステムの構築（新たな酪農ロボティクス経営システムの構築、農村インフラと衛星通信との融合による強靭化） ・ブロックチェーンを活用した分散ストレージシステムの開発（交通データ、交通利用データの蓄積） ・通信基盤のﾒｯｼｭ化(衛星ｽﾀｰﾘﾝｸ)及びセキュア通信(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ物理ﾚｲﾔ制御ﾌﾟﾛﾄｺﾙ)の導入	151,250千円	75,625千円	①共助型地域交通物流システム(自動運転レベル４・Autoﾄﾞﾛｰﾝ物流・量子コンピュータAIｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞﾊﾞｽ等) ・自動運転システム実証経費（レベル４相当、冬季実証含む）　25,000千円 ・すいすい村内移動移送サービス実証費（量子コンピュータ最適化）　11,950千円 ・AI配車システム最終テスト費用　8,000千円 ・ロボット配車実証運行費用　5,000千円 ・ドローン実証費用（R8.3実装を目指す）　5,000千円	54,950千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank合同会社	(株)長大
					②国際競争拠点を形成する新たな農村エコシステムの構築（新たな酪農ロボティクス経営システムの構築、農村インフラと衛星通信との融合による強靭化） ・ISOBUS開発機器のプロダクトに向けた最終実証　67,100千円	67,100千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank合同会社	NECソリューションイノベータ(株) ヤンマーアグリジャパン(株) エゾウィン(株) (一)ALFAE　他
					③ブロックチェーンを活用した分散ストレージシステム 分散ストレージ開発機器のセキュリティ等の最終実証 25,000千円	25,000千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank合同会社	NONENTROPY JAPAN(株)
					④通信基盤のﾒｯｼｭ化(衛星ｽﾀｰﾘﾝｸ)及びセキュア通信(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ物理ﾚｲﾔ制御ﾌﾟﾛﾄｺﾙ) ・基準局インフラ実証最終セッティング費用3,000千円 ・衛星通信使用料1,200千円	4,200千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank合同会社	KDDI(株) 京セラ(株)
単独	更別村スーパービレッジ構想におけるコミュニティナースとともにつくる地方創生	・多世代へのコミュニティナースの普及 ・多世代交流事業の確立 ・他地域からの研修受け入れによる関係人口の増加	32,366千円	16,183千円	①多世代へのコミュニティナースの普及：実装 ＜コミュニティナース普及・定着活動委託費＞ ・村民コミュニティナースの定着：12,960千円 ・社会福祉協議会のコミュニティ構築連携事業：2,160千円 ・プロジェクト管理費：4,464千円 ・車両費（３名分）等現地活動経費：3,000千円 ・一般管理費：2,942千円	25,526千円	補助	更別村民全員	株式会社 ＣＮＣ	株式会社まめーず
					②多世代交流事業：事業立ち上げ ＜多世代交流事業委託費＞ ・多世代交流事業の計画立案、立ち上げ：5,400千円 ・多世代交流のイベント、講座、ワークショップ等の開催諸経費（12回/年）：360千円	5,760千円	補助	更別村民全員	株式会社 ＣＮＣ	株式会社まめーず
					③他地域からの研修受け入れによる関係人口の増加 ＜関係人口の増加事業委託費＞ ・インターン生の受け入れ対応費：720千円 ・北海道内外での外部講演の実施：360千円	1,080千円	補助	更別村民全員	株式会社 ＣＮＣ	株式会社まめーず
単独	村内外から人の流れをつくる交流促進事業	・村内外から人の流れをつくる出会いと交流事業 ・村内外から人の流れをつくるまちづくりエンターテインメント事業	18,700千円	9,350千円	①村内外から人の流れをつくる出会いと交流事業 ＜更別村の特色のある料理づくりなどを通じた特別な人間関係の構築事業＞ ・双方で教え合い交流が生まれる料理イベント（教室・試食会・講座）の運用体制の確立・導入及びPRに関する費用：1,700千円 ・JAさらべつと取り組む更別村の特産品を使ったメニュー開発の運用体制の確立・導入及びPRに関する費用：1,700千円 ・FMラジオ局や道内雑誌や新聞を活用した更別村のPRとイベント周知に関する費用：1,300千円 ＜更別の既存ストックの利用方法の転換を行い魅力的な場所や交流機会の創出事業＞ ・官民双方の村内施設や村内で提供するサービスの使用方法の宣材動画などの作成に関する費用:3,100千円 ・村内飲食店等へのSNSの使い方講座（対面orWEB）の運用体制の確立・導入及びPRに関する費用:1,900千円 ・リアルとオンラインで実施する村の未来を考えるデジタルスナックの運用体制の確立・導入及びPRに関する費用:1,700千円	11,400千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank合同会社	(株)長大
					②村内外から人の流れをつくるまちづくりエンターテインメント事業 ＜先進デジタル技術を用いたエンターテインメントを介した新しい出会いの創出と知見の深化事業＞ ・ゲームを通じて実施するドローンの紹介および体験会の運用体制の確立・導入及びPRに関する費用:3,600千円 ・更別村を象徴する風景とコラボしたVR美術館の運用体制の確立・導入及びPRに関する費用：3,700千円	7,300千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank合同会社	(株)長大

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金の具体的使途・実施体制

□第２世代交付金（地方創生型）

区分	交付対象事業の名称	概要	交付対象事業経費	交付金	事業内容（設備・備品）	事業費	（予定）支出方法	（予定）支援対象者	（予定）事業推進主体	（予定）委託先
単独	食糧自給率6800％を向上させるバイオスティミュラント試作実証事業	地球温暖化による異常気象である高温旱魃の影響を受けない農産物の安定生産性向上を図る為、地元企業であるJAさらべつと『バイオスティミュラント』を研究開発している株式会社AGRI SMILEが共同で高温・低温・乾燥等の気候変動対策及び資材高騰対策に資する機能を持った『バイオスティミュラント』を３年間にわたり実証・施策を重ね開発することで市販化を目指す。	21,000千円	10,500千円	①食糧自給率6800％を向上させるバイオスティミュラント試作実証事業 ＜地元企業に対する補助金/ラボ試験＞ ・加工処理/生物試験：2,750千円 ・最適濃度決定試験：2,750千円 ・代謝物分析：2,750千円 ・遺伝子発現解析：6,600千円 ・高感度植物元素解析：4,070千円 ・一般管理費：2,080千円	21,000千円	補助	更別村農家	JAさらべつ	(株)AGRI SMILE

□デジタル実装型（TYPEV）

区分	交付対象事業の名称	概要	交付対象事業経費	交付金	事業内容（設備・備品）	事業費	（予定）支出方法	（予定）支援対象者	（予定）事業推進主体	（予定）委託先
広域	次世代のベーシックインフラサービスVer2.0	IDを持つ村内外の住民や共同利用する自治体と連携し、本村で構築する都市OSに、誰もが共同利用可能なサービスを構築する。デジタル公共財であるデジタル認証アプリによるID連携やデータ連携基盤を活用し、医療や移動に必要なサービスを構築する。また、サービスの共有を行い地域間の経済交流を促進させる。このため、右記２サービスの実装によりベーシックインフラサービスの深化を行い、連携する自治体のWell-beingの向上を図るものである。	82,500千円	55,000千円	①医療AI音声デジタル問診サービス（中札内村と共同） ・AI問診システム要件定義：8,000千円 ・AI問診システム仕様書作成：8,000千円 ・AI問診システム開発：9,500千円 ・AI問診システムテスト：8,000千円 ・AI音声予約機能改修：9,500千円 ・CRM基盤改修：7,000千円 ・連携テスト：5,000千円 ・更別IDシステム改修：7,500千円	62,500千円	補助	更別村の診療所を利用する村内外の住民、それ以外の患者	Social knowledge Bank合同会社	(株)ウフル、(株)HCFMﾊﾞｰﾄﾅｰｽﾞ、中央ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｻｰﾋﾞｽ(株)、(株)長大
					②カーシェアマッチングサービス（中札内村と共同） ・カーシェアプラットフォーム導入：5,000千円 ・地域ポイントサービスプラットフォーム改修：3,500千円 ・API開発：5,000千円 ・APIテスト：5,000千円 ・連携テスト：1,500千円	20,000千円	補助	更別村民他	Social knowledge Bank合同会社	NONENTROPY JAPAN(株)